



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 日本エスリード株式会社
コード番号 8877 URL <http://www.eslead.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒牧 杉夫
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 井上 祐造
四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日

TEL 06-6345-1880
平成27年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 14,365 | 7.1 | 780 | △52.6 | 711 | △54.8 | 549 | △42.7 |
| 27年3月期第2四半期 | 13,409 | △2.0 | 1,647 | 51.3 | 1,572 | 61.5 | 959 | 73.1 |

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 512百万円 (△47.8%) 27年3月期第2四半期 981百万円 (74.3%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第2四半期 | 35.59 | — |
| 27年3月期第2四半期 | 62.15 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|--------|---|--------|---|--------|---|----------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | |
| 28年3月期第2四半期 | 50,694 | | 30,805 | | 60.8 | | 1,996.38 | |
| 27年3月期 | 52,949 | | 30,486 | | 57.6 | | 1,975.67 | |

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 30,805百万円 27年3月期 30,486百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 12.50 | — | 12.50 | 25.00 |
| 28年3月期 | — | 12.50 | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | — | — | 12.50 | 25.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 | |
|----|--------|------|-------|-----|-------|-----|-----------------|-----|------------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | |
| 通期 | 36,000 | 18.0 | 3,500 | 2.5 | 3,300 | 1.2 | 2,100 | 5.3 | 136.09 | |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 28年3月期2Q | 15,465,600 株 | 27年3月期 | 15,465,600 株 |
| 28年3月期2Q | 34,790 株 | 27年3月期 | 34,662 株 |
| 28年3月期2Q | 15,430,871 株 | 27年3月期2Q | 15,431,186 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融緩和策を背景に、緩やかな景気回復基調で推移したものの、中国株式市場の大幅な下落などの影響から国内株式市場が乱高下するなど、先行きは依然として不透明な状況が継続しております。

当社グループの属する不動産業界の中でもマンション分譲業界におきましては、海外の富裕層によるインバウンド投資需要や株高による資産効果で潤った国内富裕層の相続税対策等も含めた投資需要が旺盛なことから、不安定ながらも堅調に推移しているものの、用地代・建築コストの上昇に加えて投資需要も重なったことで販売価格が上昇しており、実需要の購入層のなかでも特に第一次取得者層はマンション購入に慎重になってきており、今後の事業環境は予断を許さない状況が継続しております。

このような事業環境のもと、当社の主力事業であります不動産販売事業におきましては、新規発売物件の販売に注力するとともに、全社的コスト削減に継続して取り組み収益の確保に努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は143億65百万円（前年同期比7.1%増）、連結営業利益は7億80百万円（前年同期比52.6%減）、連結経常利益は7億11百万円（前年同期比54.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億49百万円（前年同期比42.7%減）となりました。

なお、当社グループの主力事業であります不動産販売事業においては、引渡基準を採用しており、マンションの売買契約成立時ではなく、マンションの顧客への引渡をもって売上が計上されます。例年、マンションの引渡時期が特定の四半期（当期は第4四半期に引渡が集中する見込み）に偏重する傾向があり、各四半期の売上高及び利益水準は著しく相違する傾向にあります。

セグメント業績は次のとおりであります。

不動産販売事業におきましては、外部顧客への売上高は123億13百万円（前年同期比6.8%増）、セグメント利益は9億99百万円（前年同期比44.8%減）となりました。

その他におきましては、賃貸事業、マンション管理事業、賃貸管理事業等により、外部顧客への売上高は20億52百万円（前年同期比9.0%増）、セグメント利益は2億80百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて22億55百万円減少して506億94百万円となりました。主な要因は販売用不動産及び仕掛販売用不動産の増加13億56百万円、現金及び預金の減少36億77百万円によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて25億74百万円減少して、198億88百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の減少15億22百万円によるものです。

純資産は3億19百万円増加して308億5百万円となりました。この結果、自己資本比率は60.8%となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動の結果、減少した資金は29億77百万円（前年同期は3億3百万円の減少）となりました。これは主にたな卸資産の増加12億60百万円、仕入債務の減少15億22百万円等によるものです。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動の結果、減少した資金は6百万円（前年同期は9百万円の減少）となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出3百万円、投資有価証券の取得による支出1百万円等によるものです。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動の結果、減少した資金は6億93百万円（前年同期は5億10百万円の増加）となりました。これは主にマンションプロジェクト資金として28億21百万円を借入れ、物件の引渡を行ったことに伴い借入金32億77百万円を返済したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期（連結・個別）の業績予想につきましては、平成27年5月15日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 18,671,658 | 14,994,493 |
| 売掛金 | 243,446 | 182,116 |
| 販売用不動産 | 12,264,759 | 12,960,412 |
| 仕掛販売用不動産 | 15,765,945 | 16,427,056 |
| 繰延税金資産 | 470,837 | 350,999 |
| その他 | 358,999 | 498,201 |
| 流動資産合計 | 47,775,647 | 45,413,279 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,356,812 | 1,329,256 |
| 土地 | 2,876,971 | 2,876,971 |
| リース資産(純額) | 364,433 | 397,624 |
| その他(純額) | 81,170 | 74,709 |
| 有形固定資産合計 | 4,679,387 | 4,678,562 |
| 無形固定資産 | 32,312 | 30,540 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 269,240 | 236,633 |
| 繰延税金資産 | 28,507 | 176,794 |
| その他 | 164,477 | 158,551 |
| 投資その他の資産合計 | 462,225 | 571,979 |
| 固定資産合計 | 5,173,925 | 5,281,082 |
| 資産合計 | 52,949,572 | 50,694,362 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,131,946 | 2,609,458 |
| 短期借入金 | 72,080 | 66,200 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 7,289,399 | 5,532,312 |
| リース債務 | 71,246 | 78,339 |
| 未払法人税等 | 120,131 | 189,429 |
| 前受金 | 483,861 | 439,204 |
| 賞与引当金 | 161,977 | 162,499 |
| その他 | 1,110,850 | 460,780 |
| 流動負債合計 | 13,441,494 | 9,538,224 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 120,000 | 120,000 |
| 長期借入金 | 7,687,449 | 8,994,008 |
| リース債務 | 327,330 | 353,418 |
| 退職給付に係る負債 | 151,672 | 127,088 |
| 役員退職慰労引当金 | 238,437 | 237,750 |
| その他 | 496,780 | 518,055 |
| 固定負債合計 | 9,021,670 | 10,350,320 |
| 負債合計 | 22,463,164 | 19,888,545 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,983,000 | 1,983,000 |
| 資本剰余金 | 2,871,318 | 2,871,318 |
| 利益剰余金 | 25,599,827 | 25,956,198 |
| 自己株式 | △62,559 | △62,722 |
| 株主資本合計 | 30,391,587 | 30,747,794 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 94,819 | 58,022 |
| その他の包括利益累計額合計 | 94,819 | 58,022 |
| 純資産合計 | 30,486,407 | 30,805,817 |
| 負債純資産合計 | 52,949,572 | 50,694,362 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 13,409,190 | 14,365,612 |
| 売上原価 | 9,376,323 | 10,884,280 |
| 売上総利益 | 4,032,866 | 3,481,331 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 広告宣伝費 | 476,166 | 582,289 |
| 給料及び賞与 | 839,653 | 888,151 |
| 賞与引当金繰入額 | 155,018 | 161,165 |
| 退職給付費用 | 37,542 | 38,965 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 2,312 | 3,312 |
| 租税公課 | 132,938 | 178,025 |
| 減価償却費 | 27,717 | 28,872 |
| その他 | 714,368 | 819,860 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 2,385,718 | 2,700,642 |
| 営業利益 | 1,647,148 | 780,688 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 920 | 1,686 |
| 解約違約金収入 | 1,083 | 4,400 |
| 保証金敷引収入 | 12,027 | 3,904 |
| 助成金収入 | 5,700 | 5,550 |
| その他 | 8,695 | 9,207 |
| 営業外収益合計 | 28,427 | 24,748 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 101,211 | 91,600 |
| その他 | 1,964 | 2,580 |
| 営業外費用合計 | 103,176 | 94,181 |
| 経常利益 | 1,572,399 | 711,256 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,572,399 | 711,256 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 98,991 | 192,655 |
| 法人税等調整額 | 514,351 | △30,656 |
| 法人税等合計 | 613,342 | 161,999 |
| 四半期純利益 | 959,056 | 549,257 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 959,056 | 549,257 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 959,056 | 549,257 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 22,076 | △36,796 |
| その他の包括利益合計 | 22,076 | △36,796 |
| 四半期包括利益 | 981,132 | 512,460 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 981,132 | 512,460 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,572,399 | 711,256 |
| 減価償却費 | 67,315 | 73,952 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 7,125 | △24,584 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 2,312 | △687 |
| 受取利息及び受取配当金 | △3,445 | △5,783 |
| 支払利息 | 101,211 | 91,600 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △418,878 | 61,329 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 392,104 | △1,260,946 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △1,502,874 | △1,522,488 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | 269,982 | △44,656 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 233,318 | △488,051 |
| その他 | 134,061 | △381,863 |
| 小計 | 854,634 | △2,790,922 |
| 利息及び配当金の受取額 | 3,288 | 5,561 |
| 利息の支払額 | △101,141 | △83,323 |
| 法人税等の支払額 | △1,059,959 | △109,087 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △303,177 | △2,977,771 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △273,000 | △270,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 270,000 | 270,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △3,955 | △1,449 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △1,339 | △3,328 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △2,040 | △1,982 |
| その他 | 365 | 559 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △9,968 | △6,201 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △410,440 | △5,880 |
| リース債務の返済による支出 | △31,142 | △38,571 |
| 割賦債務の返済による支出 | △5,273 | △5,412 |
| 長期借入れによる収入 | 3,598,000 | 2,725,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,447,178 | △3,175,528 |
| 自己株式の取得による支出 | △129 | △163 |
| 自己株式の処分による収入 | 77 | — |
| 配当金の支払額 | △193,295 | △192,637 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 510,618 | △693,192 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 197,472 | △3,677,165 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 12,020,716 | 18,047,589 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 12,218,188 | 14,370,424 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|-------------|------------|--------------|------------|--------------|--------------------------------|
| | 不動産 販売事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 11,526,177 | 11,526,177 | 1,883,012 | 13,409,190 | — | 13,409,190 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 22,146 | 22,146 | 9,649 | 31,795 | △31,795 | — |
| 計 | 11,548,323 | 11,548,323 | 1,892,662 | 13,440,986 | △31,795 | 13,409,190 |
| セグメント利益 | 1,812,852 | 1,812,852 | 274,025 | 2,086,877 | △514,478 | 1,572,399 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、不動産管理事業、電力管理事業、建設・リフォーム事業及び不動産仲介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△514,478千円には、セグメント間取引消去△339千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△514,139千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|-------------|------------|--------------|------------|--------------|--------------------------------|
| | 不動産 販売事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 12,313,425 | 12,313,425 | 2,052,186 | 14,365,612 | — | 14,365,612 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | 14,438 | 14,438 | △14,438 | — |
| 計 | 12,313,425 | 12,313,425 | 2,066,625 | 14,380,051 | △14,438 | 14,365,612 |
| セグメント利益 | 999,900 | 999,900 | 280,485 | 1,280,386 | △569,129 | 711,256 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、不動産管理事業、電力管理事業、建設・リフォーム事業及び不動産仲介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△569,129千円には、セグメント間取引消去△798千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△568,330千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。